

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

整備事業
I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(香川県 平成28年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名) ①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー② (対象作物・畜種等名) ②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分 (円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時 (平成25年)	1年後 (平成26年)	2年後 (平成27年)	3年後 (平成28年)	目標値 (平成28年)	達成率				計画時 (平成25年)	1年後 (平成26年)	2年後 (平成27年)	3年後 (平成28年)	目標値 (平成28年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
善通寺市(高松市)	農地所有適格法人 株式会社キウイベリージャパン	果樹(キウイフルーツ)	当該品目の全出荷量に占めるブランド品(さぬき讃フルーツ)の割合を10.0ポイント増加	81.3% (ブランド品の出荷量48t/全出荷量59t)	83.0% (ブランド品の出荷量52.1t/全出荷量62.7t)	91.5% (ブランド品の出荷量52.0t/全出荷量56.8t)	94.8% (ブランド品の出荷量68.5t/全出荷量72.2t)	91.3% (ブランド品の出荷量105t/全出荷量115t)	135.0%	全出荷量に占めるブランド品(さぬき讃フルーツ)の割合が13.5ポイント増加した。	果樹(キウイフルーツ)	当該品目の全栽培面積のうち県の奨励品種の栽培面積の割合を6.1ポイント増加	92.4% (奨励品種の栽培面積847a/全栽培面積916a)	93.5% (奨励品種の栽培面積936a/全栽培面積1,001a)	97.6% (奨励品種の栽培面積1,020a/全栽培面積1,045a)	98.8% (奨励品種の栽培面積1,124a/全栽培面積1,137a)	98.5% (奨励品種の栽培面積1,021a/全栽培面積1,036a)	104.9%	全栽培面積のうち県の奨励品種の栽培面積の割合が6.4ポイント増加した。	集出荷貯蔵施設 ・建屋 1棟621㎡ ・重量選果機 2条 ・予冷庫 1基 ・附帯施設 (年間処理量115t)	64,039,680	29,648,000	0	5,929,000	28,462,680	H26.11.21	集出荷貯蔵施設の整備により、事業実施主体の構成員である農業生産法人及び農家が生産したキウイフルーツの選別、追熟、貯蔵の一元管理が徹底され、一定の品質基準を満たした県奨励ブランドの出荷割合が向上した。また、これらの果実管理の効率化によって得た余剰の労働時間の活用により、奨励品種の栽培面積が拡大され、成果目標を達成することができた。 しかし、平成27年度にはキウイフルーツかいう病の発生による一部伐採による減収及び平成28年度には主力品種である「さぬきキウいっこ」において、強風による枝折れ、長雨や高温乾燥など極端な天候による果実軟化が発生し、出荷量が目標に対して未達となった。 今後は、ブランド品の割合と奨励品種の栽培面積の割合を維持しつつ、出荷量の増加に取り組む計画である。	集出荷貯蔵施設の効率的な活用により、県奨励ブランドの「さぬき讃フルーツ」の出荷割合が向上し、奨励品種の栽培面積も拡大し、成果目標は達成した。 しかし、キウイフルーツかいう病の発生による減収及び強風による枝折れ、長雨や高温乾燥など極端な天候による果実軟化により出荷量が目標に達していないことから、引き続きブランド品の割合と奨励品種の栽培面積の割合を維持しつつ、出荷量の増加について指導する計画である。	

都道府県平均達成率	119.9%	総合所見	実施事業1件において、2つの成果目標を達成した。未達である出荷量の目標達成に向け、引き続き指導を行う。
-----------	--------	------	---